

【システム理工学部】2024 年度後期履修登録のお知らせ

前期成績確認・後期履修登録日程

前期成績確認期間	8月22日(木)12時 ～9月5日(木)15時
履修登録申請期間 前期履修科目の「自己評価・授業評価アンケート」、「気づきアンケート」に回答しなければ履修登録することができません。	9月12日(木)12時 ～9月17日(火) 23時59分
履修登録申請 結果発表 各自、必ず結果を確認すること	9月26日(木) ※12:00 までに順次発表します
履修登録 確認・修正期間 S*gsot による追加・削除が可能	9月26日(木)12時 ～10月11日(金) 23時59分 ※10月6日(日)はメンテナンスのため操作できません。
夏期集中科目 削除申請期間 申請用紙により削除のみ可能	初回授業日の 23 時 59 分まで

※一度登録が完了した科目を他の曜日時限で再登録(移動)することはできません。

メールによる履修登録 受付期間

・ 学外単位認定 ・ 学外英語検定 I ・ II	9 月 6 日(金)10 時 ～9 月 17 日(火)23 時 59 分
東京理工系大学 特別聴講生	未定(別途 ScombZ にて周知)
他学部他学科履修	9 月 26 日(木)12 時 ～10 月 11 日(金) 23 時 59 分

申請書類は大学 web サイトからダウンロードしてください。

https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/guide/document.html

後期授業開始日は 9 月 28 日(土)です。

S*gsot による履修登録申請手順

★履修登録スケジュールは ScombZ・大学 Web サイトで必ず確認してください。

履修登録期間内に必ず登録をしましょう。

1. 履修申請 9月12日(木)12時～9月17日(火)23時59分

- 1-1. S*gsotにログイン後、メインメニューより【履修】→【履修申請】を選択。
- 1-2. S*gsotに表示されている「注意事項」「履修登録を始める前に」「簡単な使い方」をよく読み、履修を希望する科目を申請します。
 - ・科目は、検索画面(右上)より検索が可能です。
 - ・申請できる科目(単位)数は、S*gsot【履修】→【履修申請】の「単位数制限」より各自確認してください。
 - ・同一科目が複数クラス開講されている場合、申請できるのは1クラスのみです。
 - ・一部の科目はクラスが指定されます。指定されたクラスが画面に表示されますので、表示された科目を申請してください。
 - ・履修登録申請期間中であれば、申請内容は自由に変更可能です。

★履修登録の注意事項★

- ・上級学年の科目は履修できません。対象学年以上になれば履修できます。
- ・一度単位を取得した科目の再履修はできません。単位を取得できなかった科目の再履修は可能です。
- ・同一科目は年1回のみ履修登録が可能です。再履修をする場合、翌年度以降登録してください。(前期に履修登録した科目が不合格だった場合、同じ科目を後期履修登録することはできません。)

2. 履修申請結果発表 9月26日(木)12時までに順次発表

- ・履修登録申請期間終了後、定員を設けている一部の科目では抽選を実施します。
- ・履修申請結果は、結果発表日に S*gsot 上で公開されます。【履修】→【履修登録(修正)】トップ画面より確認してください。

※学科により、結果が表示されるタイミングが多少前後する場合があります。

※処理の関係上、一部の履修データが発表より前に ScombZ に表示されることがありますが、最終的な結果発表は必ず S*gsot で確認してください。

3. 履修登録確認・修正 9月26日(木)12時～10月11日(金) ※10月6日(日)はメンテナンスのため、S*gsot 利用不可

履修登録確認・修正期間では、自身の半期の履修科目(単位)数に余裕があり、授業科目の定員に空きがある科目に限り、追加で登録することが可能です。履修登録申請で登録した科目を削除することも可能です。

- 3-1. S*gsotにログイン後、メインメニューより【履修】→【履修登録(修正)】を選択
- 3-2-A. 履修削除：登録が完了している科目には【履修辞退】のボタンが表示されているので、選択して削除を完了させます。
- 3-2-B. 履修追加：履修追加が可能な科目には【先着順申込】のボタンが表示されているので、選択して登録を完了させます。

※履修を取りやめる科目は必ずこの期間に削除してください。(集中科目を除き、後から削除はできません。)なお、履修中のまま不合格になると、GPA 等に影響します。

★修正における注意事項★

【先着順申込】のボタンが表示されていない場合、その授業は定員に達しているため履修登録できません。ただし、定員に余裕ができると【先着順申込】ボタンが表示され、登録できるようになります。

一度登録が完了した科目を他の曜日時限で再登録(移動)することはできません。

削除した科目と同じ名称の科目を、別の曜日時限で登録することはできませんのでご注意ください。

1. 学外単位認定

本学以外の「他大学等教育機関」で単位を取得し、それが本学における教育上有益と認められるときには、学外単位として認定をすることができます。

- ・学外単位等認定制度を利用して取得できる単位数は、60 単位までです。
- ・他大学等での単位取得後に所定の申請書に、申請科目の成績証明書（取得教育機関発行の物）とシラバスを添付して申請してください。
- ・学外授業等の履修申請前には履修指導学年担当教員や指導教員等の履修指導を受ける必要があります。

※学士・編入学、転部・転科、再入学は別途定める。

※他大学での履修科目も本学の開講期間と開講時期が重なる場合、履修単位上限に含まれます。事前に履修指導学年担当の許可を得てから申請してください。

2. 「学外英語検定 I・II」の単位認定

- ・各種英語検定試験の証明書類の提出と面接試験をもって学外英語検定 I/II」で単位を認定されます。詳しくはシラバスを確認してください。
- ・面接試験は担当教員に個別に英文 Email で申し込んでください。
- ・面接試験受験後、成績が決定します。成績は各期の成績通知書で確認してください。
- ・面接試験を受験しなかった場合は不合格となります。

3. 他学部・他学科開設科目の履修

- ・在学期間中に他学部・他学科科目履修を利用して取得できる単位数は 30 単位までです。抽選科目は、開講学科優先です。定員に達した場合履修できません。
- ・申請した科目の削除はできません。
- ・卒業要件算入可否などの審査結果は、後日、各自 S*gsot で確認してください。
- ・所属学科ごとに履修についての条件が異なるため、申請にあたっては別表の自学科の条件を確認してください。
- ・履修を希望する場合は、授業担当教員および履修指導学年担当の許可を得て、申請書を提出してください。
- ・申請が認められた場合、履修制限単位数に含まれるので注意してください。

4. 東京理工系大学での特別聴講制度

東京理工系 4 大学(東京電機大、東京都市大、工学院大、芝浦工大)による単位互換協定に基づき、「特別聴講生」として他大学の授業を受講できます。特別聴講を希望する学生は、別途、豊洲学生課より案内を流します。ScombZ のお知らせを確認してください。各大学のシラバス・時間割表等は各大学のホームページにて確認をしてください。

※状況により実施されない場合があります。

※聴講料、入学検定料、入学金等については免除します。ただし、実験、実習等で特別にかかる費用は、実費徴収することがあります。

※単位認定には、受講終了後、学外単位認定の手続きが必要です(「1.学外単位認定」参照)。東京理工系大学の特別聴講生として受講した場合も、学外単位等認定制度を利用して取得できる単位数の60単位に含まれます。取得単位の卒業要件算入可否は、在籍学科で決定されます。

2024年7月
大宮学事部学事・学生課

2024年度 <他学部・他学科履修について> <別表>

所属学科の内容を確認のうえ、自学科の履修指導学年担当または研究室の指導教員に履修について相談した上で、期限内に申請してください。

学 科	他学部・他学科履修および単位認定の目安
電子情報 システム学科	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> …原則として、自学科で開講されている科目は、自学科で履修すること。 → 自学科の履修のみ可とする(他学科履修は認められない)。 ●システム・情報科目 <ul style="list-style-type: none"> …「情報処理Ⅰ・Ⅱ」「情報処理演習Ⅰ・Ⅱ」 → 自学科の履修のみ可とする。(他学科履修は認められない) ●専門科目 <ul style="list-style-type: none"> … 既に他学部・他学科において取得済みの専門科目の単位と合わせて、その合計が10単位を超えない範囲とし、かつ学科がその必要性を認めたもの。 ◆P1クラスとP2クラスのクラス別履修条件 <ul style="list-style-type: none"> …原則として、P1クラスとP2クラスに分かれて履修する科目においては、再履修においてもP1クラスとP2クラスの所属は変更せずに履修すること。
機械制御 システム学科	<p>履修希望の授業担当教員に履修許可をもらう前に、必ず自学科の履修指導学年担当または研究室の指導教員に履修について相談すること。 ただし、自学科に同様の科目がある場合には、基本的に他学部・他学科履修は認められない。</p>
環境システム 学科	<p>履修希望の授業担当教員に履修許可をもらう前に、自学科の履修指導学年担当または研究室の指導教員に履修について相談すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> …原則として、自学科で開講されている科目は、自学科で履修すること。 ただし、再履修する基礎科目が、履修を希望する専門科目と授業時間が重複する場合には、同一科目の基礎科目の他学科履修を認める。 ※ 履修する基礎科目の授業担当教員の許可を取ること。 ※ 他学科履修する基礎科目が環境システム学科において必修科目の時は必修科目として、選択科目の時は選択科目として認定し、卒業要件単位数に含める。 ●システム・情報科目 <ul style="list-style-type: none"> …「情報処理Ⅰ・Ⅱ」「情報処理演習Ⅰ・Ⅱ」 → 自学科の履修のみ可とする。(他学科履修は認められない)
生命科学科	<p>履修希望の授業担当教員に履修許可をもらう前に、自学科の履修指導学年担当または研究室の指導教員に履修について相談すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> …原則として、自学科で開講されている科目を履修すること。 ただし、「必修科目」や「選択必修科目」など学科で指定した科目と重複している時に限り、他学科履修を認める。 ●システム・情報科目 <ul style="list-style-type: none"> …「情報処理Ⅰ・Ⅱ」「情報処理演習Ⅰ・Ⅱ」 → 自学科の履修のみ可とする(他学科履修は認められない)。 ◆コース別履修条件 <ul style="list-style-type: none"> ※ 生命科学コース(Na)と生命医工学コース(Nb)に分かれて履修する基礎科目においては、原則として自コースの授業を履修すること。 ただし、専門科目の「必修科目」など学科で指定した科目に限り、他コースの授業の履修を認める。 ※ 他コース履修において取得した単位の卒業要件への算入は、自コース履修と同様に算入される。
数理科学科	<p>自学科に同様の科目がある場合は、基本的に他学部・他学科履修は認めない。</p> <p>他学部・他学科履修をせざるを得ない場合は、履修希望の授業担当教員に履修許可をもらう前に、自学科の授業担当教員に履修の可否について相談のこと。</p> <p>卒業要件に算入されない「自由科目」となる場合があるので、履修指導学年担当に確認すること。</p>

※ 他学部・他学科履修により取得した単位の卒業要件の算入については、学内審議の結果により認められない(自由科目となる)場合があります。

※すべての科目が学科ごとに別時間で開講されているわけではありません。

※今年度別時間の科目でも次年度も同じく別時間とは限りません。

【システム理工学部】履修登録単位数上限について

学科・入学年度別履修登録単位数上限表

学 科	2020年度以降入学生	2018年度・2019年度入学生		2017年度入学生			
		前期	後期	前期	後期		
電子情報システム学科	半期25単位以下、年間50単位未満とする。 (前の期にGPA3.7以上の学生は、半期30単位以下とする。前期に25単位を超えて履修登録したとき、前期GPAが3.7未満の場合でも、後期に25単位未満の履修登録ができる。) ※前の期:休学者は、休学直前の期のGPAを対象とする	半期30単位以下、 通年50単位未満とする。	半期30単位以下、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値3.4以上の学生は通年60単位未満とする)	半期30単位未満、 通年50単位未満とする。	半期30単位未満、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値3.0以上の学生はこの限りではない)		
機械制御システム学科			半期30単位以下、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値3.5以上の学生は通年60単位未満とする)				
環境システム学科			半期30単位以下、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値3.3以上の学生は通年60単位未満とする)	半期30単位以下、 通年50単位未満とする。		半期30単位以下、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値3.3以上の学生はこの限りではない)	
生命科学科			半期30単位以下、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値3.4以上の学生は通年60単位未満とする)				半期30単位以下、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値3.4以上の学生はこの限りではない)
数理科学科			半期30単位以下、 通年50単位未満とする。 (前期のGPA値2.8以上の学生は通年60単位未満とする)				

1. 履修登録単位数制限は、全ての科目を対象とします。(「集中講義」、「学外英語検定 I・II」を除く)
他学部・他学科・他大学での履修単位も制限に含まれます。他学部・他学科・他大学で履修をする場合は事前に履修指導学年担当の許可を得てください。
※2020年度以前入学生は「自由科目」は制限対象外とします。

2. 編入学、転部・転科者は学修の手引配当年度の欄を参照してください。

※上述の通り「履修登録単位数上限」が決められており、超過申請は認められません。教職課程登録者で申請を希望する学生は、教職課程教員に問い合わせてください。